

社外重役

Selected Clients & Professionals Relationship

発行)株式会社ノースアイランド
 東京本社)東京都千代田区丸の内2-4-1 丸ビル10F
 Tel.03-3216-2004 Fax.03-3216-0439
 大阪支社)大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル9F
 Tel.06-6448-2004 Fax.06-6448-0539

人 事

就活女子向け優良企業ランキング 昭和女子大が進路でお勧め企業公表

今年の就活は経団連の採用選考に関する新指針が始まった一年目だが、中小企業も8月で山場を迎える。景気回復ムードで売り手市場となり、中でも今年は女子学生に注目が集まった。政府の女性社員幹部登用の流れと、各社が営業力の強化や女性の活躍推進をかかげて、女性社員のすそ野拡大を図る。

今年は昭和女子大学女性文化研究所の、「女子学生のための優良企業ランキングー第4回(証券・保険・金融業、電気機器業)」の企業情報が、とりわけ人事担当者や大学、学生らに注目を浴びた。同研究所は女性のライフスタイルにわけて調査し「チャレンジ志向」の女子学生にお勧めの証券・保険・金融業では、保険業の明治安田生命保険が1位となった。電気機器業で「出産・育児を越えて就業継続」したい女子学生向けの1位はセイコーエプソン。「バリバリ仕事がしたい!」女子学生にお勧めの1位は、電気機器業では部長職以上に占める女性比率が5.0%と業界1位のシスメックス。同大学のようなデータ分析の仕方、「お勧め」まで踏み込んだ就活情報は他に例がないという。こんなデータが発表されると、「超大手企業ばかり」との羨望が先立つもの。しかし見方を変え、人気企業や優良企業の因子とは何かを知ることできる。例えば男性育休取得者の有無など細部の評価項目まで含む点に男子学生も注目、企業経営者には努力目標への好例になろう。

税務会計

2014年度物納申請は5年連続の減少 ピーク時1992年度の0.9%まで減少

国税庁がまとめた2014年度相続税の物納申請状況等によると、今年3月までの1年間の物納申請件数は209件で前年度比28.1%減となったが、金額では大口案件があったため同262.0%増の286億円と大幅増加。件数は5年連続の減少、金額は5年ぶりの増加となった。

物納申請件数は、バブル崩壊後の1990年度以降、それまで年間400~500件程度に過ぎなかったものが、バブル期の地価急騰及びその後の地価急落で、路線価が地価を上回る逆転現象が起こり、土地取引の減少から土地を売ろうにも売れず、1990年度に1238件、1991年度に3871件、そして1992年度には1万2千件台まで急増した。

しかしその後は、事前に相続税額を試算して納税準備をするなど相続開始前から納税対策を行う納税者が増えたことなどから、1999年度以降は年々減少。2014年度も5年連続の減少となっており、2014年度の申請件数はピーク時1992年度(1万2778件)のわずか0.9%、金額でも同じくピーク時1992年度(1兆5645億円)の0.2%にまで減少している。

一方、処理状況を見ると、前年度からの処理未済を含め前年度比34.2%減の131件、金額では同306.8%増の301億円を処理した。金額は大口案件があったため。処理の内訳は、全体の7割強の88件が許可されて財務局へ引き渡され、物納財産として不適格として18件が却下、残りの25件は納税者自らが物納申請を取り下げている。

今週のキーワード

優良企業 ランキング

調査は、「キャリアウーマンタイプ」「バリバリ追求タイプ」「WLB重視タイプ」の3つのライフスタイル(働き方)に分け、その企業が、どの部門に重点を置いているかを調べた。「CSR企業総覧2015年版(東洋経済新報社)」のデータから、女性の平均勤続年数、両立支援制度、役職登用率、多様な人材活用などを指標に、女性が働きやすさを優先した。対象企業は、電気機器業91社、証券・保険・金融(銀行を除く)33社。
 *WLB(仕事と生活調和)、CSR(企業の社会的責任)。